## 平成26年度中心市街地活性化関連予算について (実現すべき予算・税制・制度改正等における予算要求事項)

文部科学省

平成 26 年度予算額 (平成 25 年度予算額)

中心市街地活性化事業の協力な推進 (少子高齢化にも対応した多様な機能の整備)

## 1 公立文教施設の整備

127,077 百万円の内数(127,075 百万円の内数)

公立学校施設の非構造部材を含む耐震化や防災機能の強化を進め、非常災 害時に地域住民の応急避難場所としての役割を果たす上での安全性等を確保 するとともに、他の文教施設や福祉施設との複合化を図ることに伴い必要と なる多目的ホール等のスペースの整備や、談話室、トレーニング室等を備え たスポーツ施設の整備等について交付金等による支援を行う。

地域事情を反映した多様なまちづくりの支援 (中心市街地を活性化させる文化芸術活動)

- 1 劇場·音楽堂等活性化事業
- 3,003 百万円(3,003 百万円)
- 2 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ 2,522 百万円(2,936 百万円)
- <u>3 文化財建造物等を活用した地域活性化事業</u> 1,344 百万円(1,700 百万円)
- 4 地域の特性を活かした史跡等総合活用支援推事業 3,000 百万円(3,200 百万 円)
- 5 地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業 904 百万円 (1,010 百万円)
- 6 文化遺産を活かした地域活性化事業
- 2.147 百万円(2.449 百万円)
- 7 伝統的建造物群の保存修理等
- 1,202 百万円(1,002 百万円)

中心市街地を含む地域を活性化させるため、各地域の文化芸術資源、劇場、 音楽堂等、美術館・歴史博物館及び文化財等を活用した様々な文化芸術活動を 支援するための事業等を実施する。